

美瑛富士避難小屋 携帯トイレブースパトロール報告

2021.7.19 札幌山岳会

7/17 晴

芳賀正志、東海林正行、内藤敏朗

10:00 避難小屋着

避難小屋登山口は登山客車両で満車状態。うだる暑さの中、先発3名で小屋着。テン場にも10張りほどのソロテント。小屋周りとテン場周りを概略チェックしたが、汚物は無し。ガラス破片などが若干。トイレのカウンターは38。

その後、美瑛富士、美瑛岳へと気の向くままに散策。雪渓が多く、風も心地よい。チングルマのお花畑がナキウサギの鳴き声に揺れている。

2名テント含めテント13張り、小屋泊が10名。内藤は日帰り、下山。

7/18 晴れのち曇り

昆昭仁、昆美奈子、溝渕恵子

9:00 避難小屋着

後発3名が美瑛富士往復後、全員で再度周辺をパトロール。できるだけ犯罪者の心理状態に「寄り添って」広範囲をチェックしたが、汚物は無し。今晚ここに泊まる登山者2名に、パトロールの意義を伝え、ワイズユースをお願いして下山。カウンターは54。

トイレブースの固定用アンカー（異形鉄筋）が短く、あまり効いていないものがある。中途半端に小屋の軒に寄せてるのでワイヤーも短く、アンカーの打ち直しができない。（文責：芳賀）

